

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	あいあいわーく
住所	大阪府大阪市中央区日本橋1-17-17 ピカソ日本一ビル503号
電話番号	06-6599-8400

事業所番号	2719402733
管理者名	原 辰男
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	<input type="radio"/>	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		-20 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満	<input type="radio"/>	
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方(※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	<input type="radio"/>	
小計(注1)		5 点
※ 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上(※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	<input type="radio"/>	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	<input type="radio"/>	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	<input type="radio"/>	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	<input type="radio"/>	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	<input type="radio"/>	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		5 点
※ 8項目の合計点に応じた点数(注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	<input type="radio"/>	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	<input type="radio"/>	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	<input type="radio"/>	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	20点 10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	70 点 / 200点
----	----------------

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間					
前年度（令和6年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	32,776	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	7,065	人
				利用者の1日の平均労働時間数	4.6
					時間
(Ⅱ) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和4年度） ハンドメイド売上+軽作業売上（→池口さんに確認、経費も）					
生産活動収入から経費を除いた額	19,485	円	利用者に支払った賃金総額	13,067,708	円
				収支	▲ 13,048,223
					円
前々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	1,154,554	円	利用者に支払った賃金総額	31,631,794	円
				収支	▲ 30,477,240
					円
前年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	3,042,815	円	利用者に支払った賃金総額	35,373,578	円
				収支	▲ 32,330,763
					円
(Ⅲ) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度を定めている		②利用者を職員として登用する制度を定めている		③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律に関する制度を定めている	
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている		⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている		⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与を定めている		⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている			
(Ⅳ) 支援力向上					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している		◎先進的事業者の視察・実習の実施している	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。		※研修名 就Aにおける支援の取り組みについて		◎もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	
※研修名 【文部科学省 障害者の生涯学習推進】		実施日 2025年 1月 15日		※先進的事業者名 フェニックス	
研修講師 引地 達也		※学会誌等名		実施日/参加者数 1月 22日 1人	
実施日・受講者数 3月 13日 1人		掲載日 月 日		※他の事業所名	
		発表テーマ		実施日/参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。		◎職員の人事評価制度を整備している		◎ピアサポーターを配置している	
※商談会等名 ぎまぐれマルシェ		◎当該人事評価制度を周知している		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	
主催者名 北村 友秀		人事評価制度の制定日 R4年 4月 1日		※配置期間 月 日～月 日	
日時 2025年 11月 4日		人事評価制度の対象職員数 6名		就業時間	
内容 多種多様な店舗による、合同マルシェ		うち昇給・昇格を行った者 4名		職務内容	
		当該人事評価制度の周知方法			
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている			
※評価を受けた日 月 日		※認証を受けた日 月 日			
第三者評価機関		規格等の内容			
(Ⅵ) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。					
※受理日 令和4年 4月 10日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

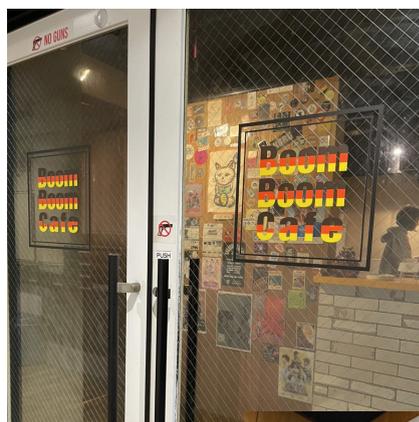
事業所名	あいあいわーく	事業所番号	2719402733
住 所	大阪市中央区日本橋1-17-17 ピカソ日本一ビル 503号	管理者名	原 辰男
電話番号	06-6599-8400	対象年度	令和 6 年度

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

活動場所	大阪市中央区西心斎橋2丁目17-10 ビラ井上 2F
実施日程	令和5年8月~
実施した生産活動	オリジナル雑貨の製作
参加利用者数	7名

## &lt;活動の様子&gt;



## &lt;目的&gt;

雑貨に関してはネットショップ販売と実販売を主としているが、委託販売をすることで販路拡大と Boom Boom Cafe に来店するお客様にも手に取って商品の魅力に触れて頂き購入していただく事で利用者様の成功体験にもなる。また、利用者様と一緒に Boom Boom Cafe のオーナー様にヒアリングしてどういった商品に需要があるかを「リサーチし、イメージして制作する」事で制作に携わっている利用者様のスキルアップにもつながる。

制作にやイメージを具現化する際にもスタッフと利用者様が一緒になってミーティングを行っており、好きなデザインで制作してしまいがちな利用者様もミーティングをすることで「ニーズに合った商品」を製作することにつながった。

## &lt;成果&gt;

こちらの店舗では毎月約1万円ほどの売上げを保持している。商品構成は千円以下のリーズナブルなものからレザークラフトなどでは一つ数千円商品など幅を持たせ、幅広い層へのアプローチに挑戦している。利用者様自身も「ニーズに合った商品を生み出す」ということを意識される方が多くなっており、商品開発におけるミーティングでは理論的な討論が増えてきた。

今後の課題としては、Boom Boom Cafe のアメリカ村という好条件の場所に置かせていただいているので、認知度を高められる施策を打ち出していきたいと考えている。

現在 Instagram、tiktok ライブなどを使い更に新しい層へのアプローチを複数実施中であり、今後様々なルートで情報が届いていなかった層に届くように努めていく。

## 連携先の企業等の意見または評価

いつもクオリティーが高く当店に合わせて頂いた雑貨・アクセサリを納品していただいております、女性のお客様には好評で、たくさん手に取って頂いております。

徐々に男性やカップルのお客様がパートナーへのプレゼントととして購入して頂く機会も増えてきました。利用者様方も時折お店にも顔を出してくださり売り場を見ている姿も見受けられ気になって頂いている様でこちらもとても嬉しいです。

これからも、かわいくかっこいい商品をお願い致します。

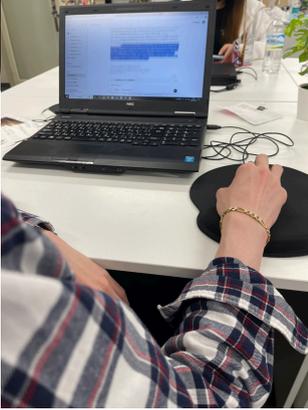
連携先企業名	BoomBoomCafe	担当者名	高井
--------	--------------	------	----

令和 7 年 4 月 11 日

## 就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	あいあいわーく	事業所番号	2719402733
住 所	大阪府大阪市中央区日本橋1-17-17 ピカソ日本一ビル503号	管理者名	原 辰男
電話番号	06-6599-8400	対象年度	令和6年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>【活動場所】 あいあいわーく</p> <p>【実施日程所】 令和6年10月16日</p> <p>【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】</p> <p>AIを用いたブログ制作と動画編集の説明</p> <p>【利用者数 等】 8名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>AIを用いた動画編集</p>  <p>AIを用いたブログ制作</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>PCを使ったクリエイティブな仕事をする上で今の時代に合った方法を習得して頂く事で、利用者様の制作の効率化を図る。また、興味があるが初心者の方の利用者様でも専門家のような作品を制作することが出来る。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>ブログ、動画共に利用者様のストレスがほぼ無い状態で本数が増え、利用者様方に成功体験を味わって頂き売り上げも上がった。</p> <p>しかし、ついていけなかった利用者さんも居られた為、個別で理解いただけるまで説明が必要。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>AIを導入したことで、円滑にブログと動画を制作することができ納品数も増え、かなりかなり助かっております。今後AIについては慣れていけば利用者様に負担が少なくもっとスピードが上がり効率も上がるので、他の仕事にも使っていけるようになって頂ければと考えております。</p>	
連携先企業（担当者）	株式会社move（ご担当 泉様）

## 利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ AIを使うと聞いて単純に難しそうで抵抗があった、始めは難しかったが担当の人が親切に分かりやすく教えてくれたので、正直「こんな感じなのか」という感覚に代わり、始めに比べAIに対する抵抗がかなり無くなった。</li> <li>・ 以前からAIという物に興味があったがやり方が全く分からないので触れていなかったが、今回説明を受けて更に興味がわいた。</li> </ul>
---